

第22回日本看護管理学会学術集会プログラム紹介

メインテーマは「多様性をいかし新時代をひらく」

第22回日本看護管理学会学術集会
が、2018年8月24日(金)・25日
(土)、松浦正子学術集会長(神戸大学医
学部附属病院看護部長兼副病院長)のも
と、神戸ポートピアホテル、神戸国際会
議場にて開催されます。メインテーマは
「多様性をいかし新時代をひらく」です。
ぜひ、ご参加ください。

プログラム

【会長講演】

- 病院組織における多様性のマネジメント／松浦正子

【教育講演】

- ダイバーシティをいかに組織とリー
ダーシップ／谷口真美(早稲田大学
大学院)
- 医療政策・医療経営の最近のトピッ
クス／山本光昭(兵庫県健康福祉部)
- 多様性に寛容な社会と職場を目指し
て／宮子あずさ(看護師&著述業)
- 多様性とは(多様性を受け入れると
いうこと)ーセクシュアルマイノリ
ティの視点から／ロニー・アレキサ
ンダー(神戸大学)
- 既存データからみる看護管理一病院
内の「待ち」をみる／井上文彰(大
阪大学大学院)

【特別講演】

- これからの医療現場におけるダイバ
シティマネジメント リーダーシッ
プとパートナーシップを発揮する
「全員主役のマネジメント」／松村啓
史(昭和女子大学、テルモ株式会社)

【シンポジウム】

- 波に乗って新たなうねりを創るー診
療・介護報酬改定5か月経った今／座
長：任和子(京都大学大学院)、山田
雅子(聖路加国際大学大学院)、シン
ポジスト：石田昌宏(参議院議員)、
齋藤訓子(日本看護協会)、奥田清子
(厚生労働省)、塩田美佐代(NTT東
日本伊豆病院)

- 産官学民の協同による看護研究の推
進／座長：関根小乃枝(厚生労働
省)、前田樹海(東京有明医療大学)、
シンポジスト：森武俊(東京大学大
学院)、小柳礼恵(東京大学医学部附
属病院)、田村友子(慶應義塾大学病
院)、池川充洋(株式会社ケアコム／
株式会社ケア環境研究所)
- 働き方改革から看護師キャリアを考
える／座長：大島敏子(看護職キャ
リアサポート、フリージア・ナースの
会)、出雲幸美(喉生会脳神経外科病
院)、シンポジスト：濱田安岐子(看
護職キャリアサポート)、永井則子
(ビジネスブレン)、坂本真美(国際
医療福祉大学)
- これからの地域包括ケア時代の看護
職員の「適性配置」とは!?／座長：井
伊久美子(日本看護協会)、シンポジ
スト：島田陽子(厚生労働省)、中山
秀明(諏訪中央病院)、野村仁美(地
域医療機能推進機構金沢病院)、岡島
さおり(札幌市保健福祉局)、鎌田久
美子(前・福岡国際総合健診セン
ター)
- 地域包括ケアを推進する中小規模病
院看護管理者支援事業の取り組み／
座長：手島恵(千葉大学大学院)、シ
ンポジスト：高橋弘枝(大阪府看護
協会)、島田永和(しまだ病院)、永久
教子(富田町病院)、志田京子(大阪
府立大学)
- 高度な看護実践力を有する看護師の
多様な働き方・活かし方ー課題と展
望／座長：青山ヒフミ(甲南女子大
学)、越村利恵(大阪大学医学部附属
病院)、シンポジスト：岩澤和子(久
留米市)川本利恵子(日本看護協
会)、藤原由佳(神戸大学医学部附属
病院)
- 看護部長・看護管理者が対峙する院
内に潜む倫理的課題 今産科混合病
棟で起きていること／座長：福井ト



学術集会長：松浦正子氏

シ子(日本看護協会)、手島恵、シン
ポジスト：吉川久美子(日本看護協
会)、出井まち子(松下記念病院)、齋
藤いずみ(神戸大学大学院)、古宇田
千恵(日本妊産婦支援協議会りんご
の木)

【パネルディスカッション】

- ITやロボットは本当に看護に役立つ
の?／座長：前田樹海(東京有明医
療大学)、パネリスト：太田順(東京
大学)、桑原教彰(京都工芸繊維大学
大学院)、松本吉央(産業技術総合研
究所)、土井輝子(土井輝子研究所)
- 外国人看護師をどう受け入れ・どう
活かすかー異文化間交流による看護
の発展はありうるか?／座長：林千
冬(神戸市看護大学)、パネリスト：
平野裕子(長崎大学)、ヨノカルジョ
ノ(奈良県立医科大学附属病院)、益
加代子(大阪府立大学)

参加費▶会員：1万2000円、非会員1
万4000円、学部学生3000円、情報交換
会6000円

お問い合わせ先▶

株式会社サンプラネット メディカルコ
ンベンション事業部

〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10
住友成泉小石川ビル6階

☎ 03-5940-2614

FAX 03-3942-6396

✉ 22janap@sunpla-mcv.com

<http://janap22.umin.jp/index.html>